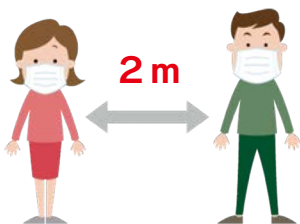


新型コロナウイルス感染症の影響は、徹底した行動制限により感染拡大を防いできましたが、今後は、「感染拡大を予防すること」、「社会経済活動を行うこと」のバランスを取っていく必要があります。

そのためには、基本的な感染症対策を続けながら活動していくことを日常生活で取り入れる、新たな考え方や行動（新しい生活様式）の実践を通して、「ウイルスと共に生きていく社会」としていくことが求められています。厚生労働省が提言している下記内容を参照し、更に感染拡大防止に取り組みしましょう。

### 一人ひとりの基本的感染対策

感染防止の3つの基本：①身体的距離の確保 ②マスクの着用 ③手洗い



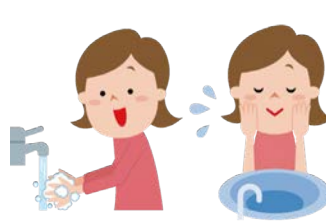
人との間隔を空ける。



遊びに行くなら屋内より屋外へ。



会話をする際は真正面を避ける。



帰宅後すぐに手や顔を洗う。

### 移動に関する感染対策

- 感染が流行している地域からの異動、感染が流行している地域への移動は控える
- 地域の感染状況に注意する
- 帰省や旅行はひかえめに。出張はやむを得ない場合に
- 発症したときのため、誰とどこであったかをメモする

### 日常生活を営む上での基本的生活様式



外出控え



密集回避



密接回避



密閉回避



換気



咳エチケット



手洗い

### 日常生活の各場面別の生活様式

買い物は一人または少人数ですいた時間に。



ジョギングは少人数で。すれ違う時は距離をとる。



公共交通機関での会話は控えめに。混雑する時間帯は避ける。



食事の際は横並びで。

### 働き方の新しいスタイル

- テレワークやローテーション勤務
- 時差通勤でゆったりと
- オフィスはひろびろと
- 会議はオンライン
- 名刺交換はオンライン
- 対面での打合わせは換気とマスク

